



石高 文武両道 Junior 4号

住所：〒904-1115 うるま市石川伊波861番地
電話：098-964-2006

中学生の受験生の皆さん！梅雨の季節が明けると同時に猛烈な暑さとなりました。連日30℃を超えています。熱中症など体調管理に気をつけて下さい。とりあえず、中体連が終わり、中三の皆さんの関心は、期末試験や受験勉強にシフトしていくでしょう。進路学習で多くの情報を集め、自己の特性や個性とすり合わせをしながら、志望校を絞り込んで行きましょう。
校長 宮城仁 平成27年6月18日(木)

恩納村立中学校の学校訪問について

恩納村には5つの中学校があります。南から山田中学校、仲泊中学校、恩納中学校、安富祖中学校、そして喜瀬武原中学校です。昔は、石川高校へ入学できる地域は旧石川市、恩納村、金武町の嘉芸小学校区域の三市町村でした。そのため恩納村の5校と石中、伊波中、そして金武中の一部の生徒だけが本校の受験生だったのです。そのような歴史的経緯があるので、私にとって、この3市町村は本校のお膝元という認識があります。

今回、私は恩納村の5校と教育委員会を表敬訪問してきました。各中学校は、私の訪問を歓迎してくれました。そしてそれぞれユニークな学校目標を掲げ、落ち着いた環境の中で児童生徒の人材育成に頑張っていることを感じました。

そして私は、石高の目標は、文武両道の精神を高める為に、1年生に対する部活動の全員登録制や、朝夕の送迎、そしてお弁当持参が学校の方針ですと、説明しました。各校長先生からは、新たな取り組みを通して、石高の活性化を期待しますと、エールをもらいました。



山田中学校

「今日も輝け！君は未来のダイヤモンド」
校訓がピカピカ輝いていました。



仲泊中学校

歓迎の表示で仲泊中のおもてなしの心がとても伝わりました。



喜瀬武原中学校

静かで落ち着きがあり、校舎の入り口の水のせせらぎで癒されました。



恩納中学校

輝かしい実績と国際性豊かな沖縄一の小中併置の大きな学校です。



安富祖中学校

「一生懸命がかっこいい！」が、とてもかっこいいね！素敵です。



恩納村教育委員会

左端が石川教育長。そして全員が石川高校出身のスタッフです。長浜村長も當山総務課長もやはり石川高校出身です。

今回の表敬訪問につきまして、親切な対応をして頂きました各中学校の校長先生、ありがとうございました。